

上毛町教育委員会より 上毛町立体育館「ループアリーナ」竣工記念式典

7月29日(土)、多数の来賓、町内関係機関・団体、町民の皆様115名が出席のもと、上毛町立体育館「ループアリーナ」の竣工記念式典が盛大かつ厳粛に執り行われました。

令和3年度から令和5年6月末の体育館新築工事を経て、今般、無事に竣工を迎えました。

町長が「地元町民の皆様はもとより町外にお住まいの方々、企業、各種団体など、より多くの皆様方に大にご利用いただきたいと考えています。また、隣接するグラウンドやげんきの杜、そして保育園もあわせ子どもからお年寄りまでが世代間交流できる福祉の拠点として、今後更にブラッシュアップされ、進化が期待される。この体育館が町内外を問わず多くの皆さんとの交流の場としてサスティナブルな発展の核となることを心から願う。」と式辞を述べました。

式典のオープニングイベントでは、成恒神楽講による演舞が披露され、会場内は大きな拍手に包まれました。式典では、体育館新築工事に携わった株式会社NAP建築設計事務所と東洋建設株式会社北九州営業所に感謝状が贈呈されました。また、令和4年度に体育館の愛称を募集し、「ループアリーナ」で最優秀となった櫻井友美さんへ表彰状が贈呈されました。

また、テープカットの後、体育館内の見学会が行われました。新しい町のシンボルとなったループアリーナをどうぞよろしくをお願いします。



▲オープニングイベント
(成恒神楽講 演目「御先」)

感謝状贈呈



▲株式会社NAP建築設計事務所
代表取締役 中村 拓志氏



▲東洋建設株式会社九州支店
執行役員九州支店長 鷹嶋 俊之氏



▲体育館愛称募集 最優秀賞
櫻井 友美氏

多様な出会いと交流を生むコミュニティ型体育館

上毛町立体育館「ループアリーナ」は、2つのアリーナを緩やかに周遊できる∞型スロープの動線と、その周りには、ラウンジやキッズスペース、トレーニングルームなど様々な活動が生まれる空間や居室を配置しており、館内で行われている多様な賑わいを感じることができます。

建物の外周部は、どこからでもアプローチできるなだらかな丘により、周囲の景観との連続性をつくり出しています。従来型の体育館とは異なり、出会いと交流が生まれる活気あふれる空間をつくることで人々の日常に溶け込み、地域の皆さんに親しまれ、町のシンボルとなるコミュニティ型の体育館です。



広島・長崎爆心地中間点上毛町 未来へつなぐ平和の架け橋事業 「献花式」

広島に原爆が投下された8月6日(日)に、坪根町長をはじめ5名が出席し、大池公園内の「広島の丘」及び「記念モニュメント」前にて献花式が行われました。

式では、原爆犠牲者への追悼と世界の恒久平和を祈念して黙祷を捧げた後、出席者全員により献花が行われました。

また、長崎に原爆が投下された8月9日(水)は、台風6号接近のため、献花式は役場1階ロビーにて行われました。



「戦没者追悼式」

令和5年度上毛町戦没者追悼式が、8月15日(火)、げんきの杜で行われました。

式では、遺族会の方々など関係者約60名が出席するなか、坪根町長が「不戦の誓いと、戦没者のご冥福をお祈りする。」と式辞を述べました。

戦没者へ黙祷を捧げた後、福岡県知事代理の爲藤晶美京築保健福祉環境事務所副所長をはじめ、荒牧弘敏町議会議員、沼野宏遺族会副会長から追悼のことばがありました。

最後に参列者により献花を行い、恒久平和への願いを新たにしました。



「第18回上毛町軟式野球大会」開催!

8月14日(月)、15日(火)に上毛中学校グラウンドで「第18回上毛町軟式野球大会」が5年ぶりに開催されました。

8チーム128名の参加があり、猛暑の中、熱戦が繰り広げられました。成績は次のとおりです。

- 優勝 垂水下区
- 準優勝 宇野東区
- 最優秀賞 筒井雄太(垂水下区)
- 敢闘賞 中原 実(宇野東区)



▲優勝 垂水下区



▲準優勝 宇野東区